

令和4年度全国統一防火標語

「お出かけは
マスク戸締り
火の用心」

たかつき消防団だより



消防団に関する詳しい情報は

高槻市消防団

検索

第 66 号

令和4年12月15日

発行
高槻市桃園町4番30号
高槻市消防団
電話 674-7980

大阪府消防操法大会 ポンプ車操法の部に出場して

富田分団 分団長
西村 裕幸

第66回大阪府消防大会、ポンプ車操法の部に高槻市が三島地区支部の代表として、富田分団、如是分団、芥川分団、3分団合同の体制で出場させて頂きました。

ポンプ車操法では直近の2回入賞を逃しており、今年は最低でも入賞を目指し、選手一丸となり訓練に取り組んでまいりました。

5月10日の結団式から、警防課の教官の指導の下、選手の頑張りにより、2位入賞を果たす事が出来、心から喜ぶ事が出来ました。

コロナ禍により、感染防止対策に気を遣いながらの訓練となりましたが、無事訓練を終える事ができ、ほっと致しました。今回の訓練では、副団長が先頭に立ち、万全の体制で各分団の皆様から



富田分団 班長
笹井 仁志

先ず、第66回大阪府消防操法大会ポンプ車操法の訓練にご指導、ご支援いただきました皆様に御礼申し上げます。

私が消防団に入ってから10年。5年ごとに富田分団が出場するポンプ車操法は私にとっては、今回

平日19時から訓練を行うにあたり、団員確保が年々難しくなっている状況が、今後の大きな課題となる事は間違いないと感じています。

問題を解決しながら意識を高め、地域住民の安全安心に努めていきたいと考えています。団本部及び各分団、消防本部並びに指導教官、関係各位の皆様へ御支援、御協力を頂き、誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。この訓練を糧に一層の技術向上に励み消防団活動に取り組んでまいります。今後とも御指導御協力、よろしくお願致します。



ポンプ車操法の部

準優勝

芥川分団 団員
入江 直翔

で3回目の大会、選手として2回目の出場がよく結果を出す事が出来ました。

最初に参加した際は3番員(補欠)、2度目は4番員、年齢的に今回指揮者かと考えておりましたが、まさかの1番員指名。なんとか気力・体力に溢れる若い団員の足を引っ張らないよう奮起しました。本番では私自身「ああすれば良かった」「こう

すれば良かった」と思い起こせば悔いが残る部分はありませんが、準優勝という結果は皆で掴んだ成果だと思えます。改めて、訓練中は何かとご迷惑をおかけしましたが本当にありがとうございました。おかげさまで準優勝出来ました！

流させていただき、5月の結団式以降は毎週火曜日・木曜日の週2回、消防本部警防課の教官の方々からご指導を賜り、水室池の訓練場や消防本部で選手一丸となってポンプ車操法訓練に励んできました。

そして迎えた9月4日の大阪府消防大会では出場6チーム中2位という結果を出す事ができました。この結果は我々選手だけで勝ち取ったものではありませぬ。細かい所まで丁寧にご指導してくださった消防本部の教官の方々、休日でもお盆でも私が「自主訓練したいです！」と言えはくらくらでも付き合ってくださった西村分団長をはじめ富田分団の皆様、選手がやりやすいよう何回もホースを巻き直してくださった支援の各分団の皆様、こうした方々の支えがあったからこそこの結果だと考えております。今回の2位という結果で皆様にも少しでも恩返しが出来れば幸いです。

最後になりましたが、長期間にわたり御指導・御支援くださりました消防団・消防本部の皆様へ感謝するとともに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本当に有難うございました。



消防団員教育訓練 「基礎教育A・B課程」に参加して

高槻分団 団員
駒田 章也

この度、令和4年の5月、6月大阪府立消防学校にて教育訓練「基礎教育A、B課程」を受講させて頂きました。

コロナ禍の中、マスク着用での訓練が始まり、午前中は筒先の扱い方、ホースの延長方法、隊員と息を合わせての無駄の無い動作での消火活動を



行えるよう指導していただきました。放水訓練では、放水姿勢を学び、実際に筒先を持ち放水を体験させて頂き、これほどまでの水圧があるとは想像以上でした。

回数を重ねるごとに力を入れる箇所や二人で放水を行う時の注意点を学ばせて頂きました。午後からは「訓練礼式」を学び、普段あまりすることのない整列、行進、敬礼など事細かく意識することがあり、とても刺激的でした。

今回の訓練を今後の消防活動に活かしていきたいと思えます。貴重な訓練を体験させて頂き、ありがとうございます。

消防団員教育訓練 「基礎教育B課程」に参加して

警手分団 古曾部班 団員
加賀山 潤

令和4年6月12日(日)大阪府立消防学校にて消防団員教育訓練「基礎教育B課程」に参加しました。

災害が多発する今日において、この訓練で得られたことを糧とし、地域の安全、安心を守っていかけるよう日々精進し続けたいと思えます。



表彰

令和4年秋の叙勲

・瑞宝単光章

高野 吉功(元副団長)

防災功労賞

・在職30年に達した者

奥 正雄(団本部)
寺本 幸司(団本部)
奥田 義浩(萩之庄班)
樋口 眞(磐手分団本部)
吉田 博道(阿武野分団本部)
川上 将弘(塚脇班)
岸田 達治(冠班)
奥野 禎久(天塚班)
北島 弘之(芝生班)
上場 諭(庄所班)

・在職20年に達した者

坂上 孝一(高槻分団)
加賀山 元(磐手分団本部)
小野 達史(安満班)
竹中 堅二(山手班)
久保田俊昭(氷室班)
高岡 一平(宮田班)
北川 務(赤大路班)
三木 明夫(真上班)
山本 昌則(真上班)
鈴木 貞幸(萩谷班)
中濱 博(大冠分団本部)
浅田 雅敏(野田班)
奥田 正雄(野田班)
檀 朋昭(野田班)
山口 豊(天塚班)
吉田 幸嗣(東天川班)
竹本 陶太(春日班)
佐野 清春(春日班)
荒谷 竜治(庄所班)
辻 嘉英(三箇牧分団本部)
中内 卓次(三箇牧分団本部)
住田 昇治(富田分団)

・在職10年に達した者

北島慎太郎(田能班)
久保 威仁(二料班)
黒木 美紀(団本部)
田中 義大(芥川分団)
田中 貴弘(芥川分団)
河野 哲也(萩之庄班)
安達 信仁(安満班)
小原 鉄雄(安満班)
笹部 潤一(成合班)
日野 建次(阿武野分団本部)

河村 雅生(天塚班)
加門 大輝(天塚班)
川端孝一郎(下田部班)
中川 俊郎(東天川班)
高科 久雄(如是分団本部)
田村 豊和(西五百住班)
松岡 一輝(唐崎班)
中井 亮(三島江班)
水真 潔(柱本班)
濱 正之(柱本班)
笹井 仁志(富田分団)
石原 慎隆(富田分団)

今泉 英男(安満班)
仲西 正(古曾部班)
井下 裕章(山手班)
寺川 哲也(王室班)
吉田 祐貴(王室班)
生田 匡史(王室班)
細川 猛史(冠班)
吉川 貴与(冠班)
栗田 学(芝生班)
山本 真(三島江班)
長尾 祐貴(富田分団)

人事異動

入団者

磐手分団

山手班 三曳 政志

山手班 河野 匠汰

阿武野分団

宮田班 西岡 和宏

奈佐原班 齊藤 純也

清水分団

宮之川原班 松山 浩明

大冠分団

下田部班 廣島 巧太

下田部班 竹内 柝介

三箇牧分団

西面班 宮居 新

西面班 西川佳偉斗

令和4年10月1日付

退団者

五領分団

梶原南班 峯 竜馬

安満班 米澤 弥宏

令和4年9月30日付

如是分団

津之江班 高木 一也

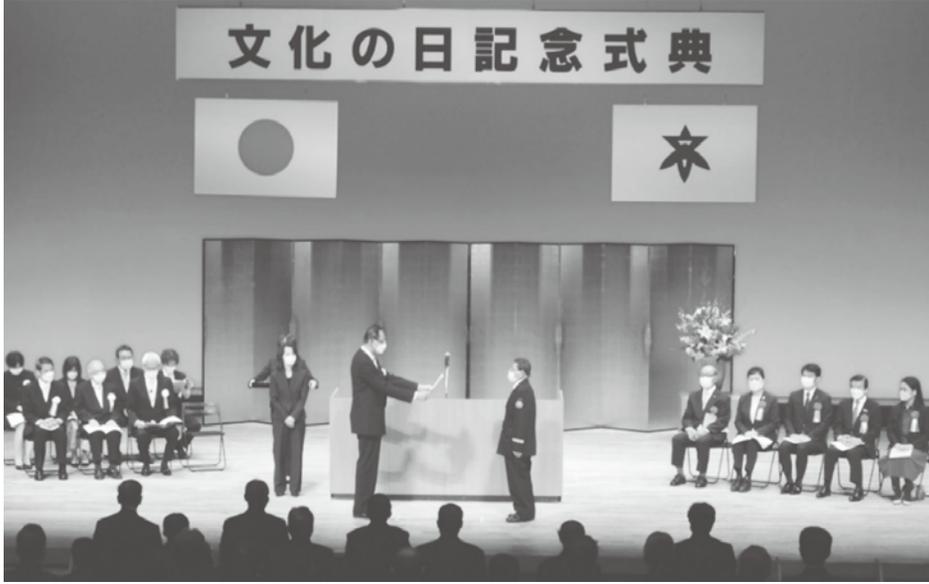
庄所班 上場 諭

令和4年11月30日付

三島地区支部表彰

田中 秀明(奈原班)
中村 真吾(岡本班)
久野 博之(西之川原班)
植木 弘徳(宮之川原班)
佐藤 裕(宮之川原班)
岡山 武司(塚脇班)
山本 浩文(真上班)
吉田 統一(真上班)

河村 雅生(天塚班)
加門 大輝(天塚班)
川端孝一郎(下田部班)
中川 俊郎(東天川班)
高科 久雄(如是分団本部)
田村 豊和(西五百住班)
松岡 一輝(唐崎班)
中井 亮(三島江班)
水真 潔(柱本班)
濱 正之(柱本班)
笹井 仁志(富田分団)
石原 慎隆(富田分団)



高槻市消防団PR動画の撮影

(J・COM)

大冠分団 下田部班

班長 川端 孝一郎

令和4年5月8日の消防団員募集撮影(J・COM)があった。この撮影映像の消防訓練等を見ていただき、高槻市民の皆様が少しでも消防団に興味をもっていただければと思います。

この番組を観られた方が、少しでも消防本部等に問い合わせや入団希望者が現れてくれればうれ

しく思います。

当日は、天候にも恵まれて良い合同訓練日和でした。

大冠分団の合同訓練は、月一回程度、淀川河川緊急船着場(大塚地区)で行っています。

訓練の内容としましては、車両、機材点検、一斉放水、規律訓練を行い、他の班との連携を図り大きな火災発生時に即対応できるような訓練を行っています。

消防団員の人員が年々減ってきており、火災発生時においても、自身の仕事や予定があり出勤出来ず消防団活動の対応が難しくなっています。これまで以上に消防団員各々が、各班または、分団での訓練の重要性を認識しながら行うことが大切だと思います。

市内においても日々火災が起こっています。高槻市消防団員の一人として高槻市消防本部と協力していきながら地域住民の生命財産を守っていきましょう、活動していきたいと思っています。

減災講座 我が家の防災を考える

団本部 団員

梅岡 清美

7月2日今城塚公民館で女性消防団員が主となり、在宅避難の防災講座を行いました。高齢の受講者が多いということ

容易に行動にうつせるよう身近な内容にしました。まず、公民館周辺のスパー、ホームセンターを調査し、購入出来る保存食や防災グッズの紹介。次に、ローリングストック(日常的に非常食を食べ、無くなれば買い足して常に新しい非常食を備蓄する方法)の具体的な方法。避難生活を乗り切るために必要な体力・健康作り。自分で避難する場



合や助けてもらうための、家の中の避難経路の確保と近所付き合いの大切さなどです。



女性消防団員 人形劇

女性消防団員は他にも予防広報活動を行っています。人形劇をご覧ください。



取材映像はこちら

たかつき消防団だより 編集委員会

- 委員長 芥川 白井 秀典
- 副委員長 五領 森本 昌宏
- 委員 高槻 笠矢 智久
- 磐手 藤松 元治
- 阿武野 吉田 博道
- 清水 氏原 健司
- 大冠 中濱 博
- 如是 平井 修隆
- 三箇牧 辻 嘉英
- 富田 住田 昇治
- 榎田 渡邊 美広
- 団本部 小林 和子
- オプザーバー 団本部 寺本 幸司

